

# 「ふれあいの里」だより

平成26年6月1日発行 第199号

歴史博物館をのぞいてみよう！

## 東海道

・「東海道五十三次」

・秋里籬島著『東海道名所図会』

## 萬古焼コーナー

・古萬古 仙蓋瓶

・古萬古 魚形赤向皿

・古萬古 鉄絵鯪文茶碗

## 「未来の俳人たち」—朝日中学校俳句作品展—

朝日中学校3年生の生徒による、俳句作品展を開催します。是非ご来館下さい。

◆場所：朝日町教育文化施設 1階インフォメーションプラザ

◆期間：平成26年6月24日(火)～7月20日(日)

## <6月の展示品>

### 【博物館あれこれ】大島宝水と古松—出会いから「文台」を譲るまで—(つづき)

先ず、書き出しに「文台」の説明を置いていることから、勿論宝水も文台の役割・重要性は十分認識しています。そもそも、宝水自身が知十からどのように譲り受けたのかについてははっきりしません。只、文中から見るに従来の「宗匠から受け継ぐ」といった形で譲られたのではなさそうです。明治に入ってから活躍しはじめた知十たちのような俳人たちは、所謂「俳諧」が「俳句」へと替わった世代です。文台などは、宗匠から代々受け継いでいくものという知識はあっても、自分たちが執り行うことはなかったのかもしれませんが、勿論、譲る相手は誰でもいいというわけではなかったでしょうが、「再訪された時に土産として同君に譲った」という宝水の言葉からもそれは表れています。

次に、古松との出会いについて語ります。古松が望んだ岡野知十から教えを受けることは、知十が昭和7年8月13日に没することにより叶いませんでした。そこで、宝水が代わり（「其門下中から私が選ばれて」）に関わることとなったとしています。宝水が『松の葉』に初めて登場するのが昭和8年9月号でしたので、古松とは知十が亡くなってから知り合った、関わる事になったと考えるのが妥当ではないでしょうか。

そして、宝水は「師の代わりに中村古松君の相談相手になったに過ぎないのである。従って私が俳誌『松の葉』の為に力を尽したところが少しでもあったとすれば、」としています。しかし、当時のふたりの間に明確な師弟関係を見出すことはできませんでした。約1年余りで二人は音信不通になってしまったところから、それほど深い交流であったとは考えにくいのです。さらに、知り合ってから30年余りも経ってから初めて顔を合わせた、という事

実からもそれは明らかです。

さらに、ほとんど顔を合わせたことのない古松に文台を譲ることについては、やはり賛否両論あったようです。しかし宝水は批判を一蹴します。古松の岡野知十への思いは、初対面の時の会話の中にもあったのでしょうか。又は、初めて知り合った時のやり取りの中にもそのような内容の話があったのかも知れません。その古松の思いを組み、彼こそ「知十の文台」を所有するに相応しいと思ったのです。

また、「30年余りも経てから初めて顔を合わせ」たということも実は重要です。古松が音信不通になってからも長らく自分（宝水）を探していたということ、自分は俳句の世界からすっかり離れていたが、その間も古松はずっと俳句に携り俳誌『松の葉』を発行し続けていたこと、そして自分を探し当て訪ねて来てくれたこと、が古松に対して宝水が心引かれたところなのです。

以上が、宝水が古松に「知十の文台」を譲ることにした答えではないかと考えました。

一連の出来事は、宝水をもう一度俳句の世界へ呼戻すきっかけとなり、俳句への思いを再び甦らせることになりました。そして、その想いは「明治俳壇の展望」の連載へと発展していくこととなります。

こぼれても  
めでたきものよ  
贈 宝水子 松の花  
知十



文台（裏面）

# 図書館へ行こう！ 6月号

## お知らせ

### 夏休み、どこ行こう？ 全国の観光パンフレット大集合！！

夏休みの予定はもう決まっていますか？  
あさひライブラリーでは、  
日本全国のパンフレットをご用意いたしました  
夏休みを充実したものにするために…  
ぜひ、あさひライブラリーをご活用ください！

期間：6/17(火)～8/31(日)



### おはなし会

6月14日・28日(土)  
15:00～15:30  
おはなしの部屋

### 赤ちゃんタイム

6月11日・25日(水)  
10:00～12:00

赤ちゃんタイムは、赤ちゃん連れの利用者にも気兼ねなく  
図書館を利用していただく時間です。  
いつもより、泣き声など気になるかもしれませんが、  
ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

毎月第2・4水曜日に実地中！



### おねがい

図書館の資料は町民の皆様の貴重な財産です。大切に扱ってください。

- ・資料を借りるときは必ず貸出手続きを済ませてください。  
無断持ち出しは絶対にしないで下さい。
- ・次に読みたい方が待っていますので、返却期限は必ず守ってください。
- ・資料への書き込みや切り取り等は絶対にしないで下さい。
- ・資料を紛失・破損または汚損したときは速やかに図書館に届けてください。  
(状態によっては弁償していただく場合もあります。)
- ・図書カードはなくさないように大切に保管してください。
- ・図書カードの貸し借りはしないで下さい。



# 新着図書



## 一般書

手がかりをつかもう！古文書くずし字／油井宏子／柏書房  
酸素の科学／神埼愷／日刊工業新聞社  
いちばんやさしいきものの着付けとお手入れがわかる本／石田節子／PHP研究所  
一人でできるはじめての戸籍の読み方・取り方／千葉諭／翔泳社  
額縁と名画／ニコラス・ペニー／八坂書房  
曲り角のその先に／村岡花子／河出書房新社  
斎藤一人すべての悩みに答えます／斎藤一人／ロングセラーズ  
しない生活／小池龍之介／幻冬舎  
グリーンと暮らすインテリア／主婦の友社  
廉恥／今野敏／幻冬舎  
長女たち／篠田節子／新潮社  
3Dキャラクターごはん／丸尾知美／宝島社  
新編日本古典文学全集54 太平記1／長谷川端／小学館  
生命とは何だろう？／長沼毅／集英社インターナショナル

## 児童書

がっこうにヤギがきた！／長谷川知子／新日本出版社  
へんし〜んねずみくん／上野紀子／ポプラ社  
わんぱくだんのひみつきち／末崎茂樹／ひさかたチャイルド  
ホタルの光は、なぞだらけ／大場裕一／くもん出版



## ボランティアをしていただける方を募集しています

### ◎「がけやま」

「がけやま」では図書館で絵本の読み聞かせ（おはなし会）を行っています。  
一緒に活動して下さる方は、是非図書館カウンターまでお越しください。

**活動日…第2・第4土曜日**

### ◎ストーリーテリングの会「フォンターナ」

ストーリーテリングの会「フォンターナ」では図書館で昔話などを語る活動をしています。  
こどもたちにおはなしの世界をいっしょに届けてみませんか。

**活動日…5・8・11・2月の第3日曜日（他にも活動日あり）**

### ◎「ぽかぽか絵本」

「ぽかぽか絵本」では、赤ちゃんに読み聞かせをしていただける方を募集しています。

詳しくは、図書館のカウンターまでお越しください。

**活動日…奇数月第4水曜日、7・8ヶ月児健康相談日**



# 6月の特集『音楽・楽器』

昔から、「芸事は6歳の6月6日から始めると上達する」と言われているそうです。  
 そのことから、6月6日は「楽器の日」「邦楽の日」「いけばなの日」と、  
 全国楽器協会などによって制定されました。  
 図書館でもその日にちなみ、今月は「音楽・楽器」に関係した本を集めました。

## 一般書

『正しい唱歌・童謡のススメ』海沼実／著 ノースランド出版  
 童謡が書かれた時代背景や意味などが書かれた本です。  
 いつも歌っている童謡について、新しい発見があるかもしれません。

## 児童書

『音をつくってあそぼう』繁下和雄／著 草土文化  
 葉っぱや貝殻、お菓子の空箱など、身近な物で楽器を作る方法や  
 蝉や鳥の音がだせる物など、色々な音の作り方が載っている本です。



この他にも「音楽・楽器」の本を取り揃えました。  
 入口近くの特集コーナーをご覧ください。

**図書館は多くの方が利用する公共の場です。皆さんが気持ちよく利用できるよう  
 ご協力下さい。**

- 図書館内での飲食やガムを噛む等の行為はお断りします。
- お子様の館内でのおしゃべり、遊びその他の迷惑となる行為については保護者の方からのご注意をお願いします。
- 図書館内では、他の利用者の読書の妨げになるため携帯電話の使用を禁止します。
- ゲーム機等の持込使用は禁止します。また、パソコン、電卓等の操作音で他の利用者に迷惑がかからないようご注意ください。

## 6月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	⑦
⑧	9	10	⑪	12	13	⑭
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	23	24	㉕	26	27	㉘
㉙	30					

## 7月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	⑤
⑥	7	8	⑨	10	11	⑫
13	14	15	16	17	18	⑰
⑳	21	㉒	㉓	24	25	26
㉗	28	29	⑳	31		

□ 休館日 ○ 学習室開放日 ◇ 赤ちゃんタイム実施日(10:00~12:00)

7月1日(火)、31日(木)は、月末整理のため、博物館・図書館とも休館いたします。  
 何卒ご了承ください。



◎土・日曜日、夏休みは視聴覚室を学習室として開放します。

(行事等により利用できない場合もありますのでご了承ください)

開放時間:9:00~16:45まで 発行/朝日町教育文化施設 Tel 059-377-6111